



日刊報日曜日... 座講識常

座講識常... プロテクターは保護者... 鹿鹿者または保護者の...

在平茨城縣人會... 在平茨城縣人會を十九日午後...

雨丸さん來演... 在郷軍人分會では其金造...

消防の出初式... 小名濱消防組では今度自動車...

畜牛組合總會... 牛で更生のシロガンを掲...

観梅客に割引... 水戸借樂園の梅も漸く見通...

愈よ平市の實現 昨日協定書を交換 両町村の町村會は来る廿一日 其上で内相に認可申請

平町と合併する平窪村との兩代表協議會は昨日午前十一時から縣の出石總務部長並びに會田副立會の午後六時に至る審議折衝の結果協定書を交換されるところとなつた其の内容は別項の所報の如く昨報平窪村の要求條件を大部分認められた關係上重復の嫌ひはあるが更めて掲載したもので該協定書に基づき兩町村の正式決定を見る各町村會は来る二十一日の豫定で協定書の署名捺印は今や右本會議に於ても動かし得ざるほど確定のものとなり前記町村會を經ると同時に内務大臣に認可申請の手續を取る筈で順調に進捗すれば来る四月頃まで

平窪村、平町兩町村を廢し市制を施行すること
二、市の名稱は平市となすこと
三、市制施行の要旨は商工業を目的とし工場地帯は現在平山及平窪村地帯の工業給水に便する方面を目標とする要ありと認め、而して農業並に工業品の工業化を圖り該地に生産強化の

不足校舎及講堂を増築すること
二、常設青年學校を小學校に併置して種々程度程度に教育を施すこと
三、平窪小學校は平橋附近に設置し將來は中絶分教場を廢すべし
四、澤村公墳墓を擴大し更に其の遺徳を顕彰し地方教化の中心ならしむること
五、石森觀音の道路を改善し地方靈場たるの實現を期すること

財政に關する件
一、村有財産は平窪村に於て任意に處分し平市に併合せしむること
二、各種基本金及積立金は平窪村會の決議を以て任意處分すること
三、小學校校舎等の營造物は當然市に歸屬すること
四、現平窪村の區域内住民は現今税制にて昭和十一年度以前五ヶ年平均額以上に負擔せざることを約す(戶割割の如き)
五、昭和十二年以降以降の河川改修工事用地補助金は市に於て助成すること
六、第一項第一號乃至第三號の財産に關聯するもの、外債利等の一切之れを平市に歸屬すること
七、平窪の有する東北興業及東北電力株式二百株は平町に於て此の際引受くる事行政に關する件
一、市條例を制定し舊平窪村を以て一選舉區とし選出議員定員五名とすること

見込みより早く 四倉水道の通水
本年七月の暑氣の候までに 竣功祝賀會は八月に
總工費十四万二千五百圓の費時から六時及び四時に及ぶも算以て昨年十一月五日着工の自然流下の落差百三十尺したる四倉町の水道工事には有し六十五ヶ所に消火栓を備ふるもの、如き火災に對しても非常な威力であることは云ふまでもなく船舶の給水その他諸事としての新面目に本年残暑の候に於て盛大なる竣功祝賀の式を挙行すると
四倉青年團役員
去る十一日發會式を挙げた四

減刑戰術も 効なし
二人組窃盜に 懲役二年
濱通り荒しの二人組窃盜宮城縣名取郡牛乳科十八犯引地專助三及比馬郡中村町生れ金澤忠吉(三)兩名は去十日平窪村合檢中から懲役二年を求刑され一もう決して悪事を働かないから減刑してくださいと泣き落しの珍戦術で減刑運動し裁判長を苦笑させたが十五日求刑通りの判決を言渡された

ふとん屋トラ になる
平町五丁目蒲團製造業篠崎忠之助(五)は十五日夜自宅で飲酒した、か酔酩、十六日午前一時蒲團賣場三丁目日福田屋蒲團店に暴れ込み亂暴を働いてゐたところを平窪に檢束

坑夫落盤壓死
好間村字北好間岡田山崩坑坑夫太田助(四)は十四日午前十時ころ坑内作業中落盤に押しつぶされて死亡
今晩も明日も北西の風、晴

合併協定書の全文

一、平窪村、平町兩町村を廢し市制を施行すること
二、市の名稱は平市となすこと
三、市制施行の要旨は商工業を目的とし工場地帯は現在平山及平窪村地帯の工業給水に便する方面を目標とする要ありと認め、而して農業並に工業品の工業化を圖り該地に生産強化の

不足校舎及講堂を増築すること
二、常設青年學校を小學校に併置して種々程度程度に教育を施すこと
三、平窪小學校は平橋附近に設置し將來は中絶分教場を廢すべし
四、澤村公墳墓を擴大し更に其の遺徳を顕彰し地方教化の中心ならしむること
五、石森觀音の道路を改善し地方靈場たるの實現を期すること

財政に關する件
一、村有財産は平窪村に於て任意に處分し平市に併合せしむること
二、各種基本金及積立金は平窪村會の決議を以て任意處分すること
三、小學校校舎等の營造物は當然市に歸屬すること
四、現平窪村の區域内住民は現今税制にて昭和十一年度以前五ヶ年平均額以上に負擔せざることを約す(戶割割の如き)
五、昭和十二年以降以降の河川改修工事用地補助金は市に於て助成すること
六、第一項第一號乃至第三號の財産に關聯するもの、外債利等の一切之れを平市に歸屬すること
七、平窪の有する東北興業及東北電力株式二百株は平町に於て此の際引受くる事行政に關する件
一、市條例を制定し舊平窪村を以て一選舉區とし選出議員定員五名とすること

見込みより早く 四倉水道の通水
本年七月の暑氣の候までに 竣功祝賀會は八月に
總工費十四万二千五百圓の費時から六時及び四時に及ぶも算以て昨年十一月五日着工の自然流下の落差百三十尺したる四倉町の水道工事には有し六十五ヶ所に消火栓を備ふるもの、如き火災に對しても非常な威力であることは云ふまでもなく船舶の給水その他諸事としての新面目に本年残暑の候に於て盛大なる竣功祝賀の式を挙行すると
四倉青年團役員
去る十一日發會式を挙げた四

減刑戰術も 効なし
二人組窃盜に 懲役二年
濱通り荒しの二人組窃盜宮城縣名取郡牛乳科十八犯引地專助三及比馬郡中村町生れ金澤忠吉(三)兩名は去十日平窪村合檢中から懲役二年を求刑され一もう決して悪事を働かないから減刑してくださいと泣き落しの珍戦術で減刑運動し裁判長を苦笑させたが十五日求刑通りの判決を言渡された

ふとん屋トラ になる
平町五丁目蒲團製造業篠崎忠之助(五)は十五日夜自宅で飲酒した、か酔酩、十六日午前一時蒲團賣場三丁目日福田屋蒲團店に暴れ込み亂暴を働いてゐたところを平窪に檢束

坑夫落盤壓死
好間村字北好間岡田山崩坑坑夫太田助(四)は十四日午前十時ころ坑内作業中落盤に押しつぶされて死亡
今晩も明日も北西の風、晴

観梅客に割引
水戸借樂園の梅も漸く見通したつたので平窪では既報の觀梅團休列車運轉のほか個人觀梅客の便を計り来る二十一、二十八及び三月七、十四、二十一日の五日間特指定した列車に限り、水戸開運後復二割引のサービスをする事になつた

兒童圖畫展
石城郡第三區(平町外十六校)圖畫教育研究會主催で兒童圖畫展覽會を三月七日平窪小學校に開催

産 業 方 向

桃の栽培 (三)

藤田 啓 藤 啓 師

(四)栽培の方法、石灰乳(水一斗に生石灰約一貫匁を溶かしたもの)に根を浸けて消毒して植えるのが安全である。

浸漬の時間は十分以上三十分位でよい、又介殼虫その他の被害の恐れあるを以て石灰硫黄合劑のボーノ氏比五度液を以て枝幹を洗滌することも必要である、栽植の穴は普通三尺四方位に掘り深さは豫め全面を深耕してある場合は深く掘る必要はないが二尺以上ぐらゐに掘る必要がある、栽植に先んじ堆肥大豆粕その他の肥料を表土によく混和して入れ更に肥料を混入しない表土を若干入れ苗木の根を特に注意して四方に張り静かに動かしながら土を根の間隙によく入れ根がかくれる程度に土をかける、其の上には堆肥その他の肥料と土とをよく充分混和したものを以て漸次覆土するのである、この際根は切口を直す程度でよく揃へる必要はない、植え込みの深さは苗木の接ぎ目の部分が殆んど地平面と一致する程度がよく覆土は静かに踏み固め栽培後苗木が埋没しないやうにすることが必要である、然し後に幾分低下するものであるから幾分浅目に接目が地平面上に六分乃至一寸ぐらゐ出るやうに植えつけるのが安全である、然し土を盛り上げて栽植することはよろしくない栽植後は乾燥すると活潑が遅れるから敷藁をして尙ほ土を

高目にまじり上げ時々灌水するのがよろしい。



油問屋 關内油店

支店 支那山形市駅前通 電話三三二八
支店 支那縣本陣前 電話長平七三
支店 支那縣平海七三
支店 支那縣平海七三
支店 支那縣平海七三

一般印刷物も御引受け致します
新しいわき新聞社印刷部

品名	単位	定価	品名	単位	定価
月カツレツ	三ツ	三三	水ヤク	三ツ	三三
水ヤク	三ツ	三三	火ヤク	三ツ	三三
火ヤク	三ツ	三三	エビ	三ツ	三三
エビ	三ツ	三三	フライ	三ツ	三三
フライ	三ツ	三三	メンチ	三ツ	三三
メンチ	三ツ	三三	コロッケ	三ツ	三三
コロッケ	三ツ	三三	ビーフ	三ツ	三三
ビーフ	三ツ	三三	ステーキ	三ツ	三三
ステーキ	三ツ	三三	ランチ	三ツ	三三
ランチ	三ツ	三三	デザート	三ツ	三三
デザート	三ツ	三三	飲み物	三ツ	三三
飲み物	三ツ	三三	デザート	三ツ	三三

大森醫院

内 科、小 兒 科
醫學士 大 森 勇
平町南町 二五八番

開 院

專 門 性 病 科
泌尿器科
皮膚科
性病科
院 醫 尻 江

診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平町田町(舊山内醫院跡)電話六九二番

集 募 徒 生

平陽女學校
認 可 文 部 大 臣

一、本科一年 (二十九年卒業) 五十名
一、技藝科一年 (二十九年卒業) 五十名
一、専攻科 (二十九年卒業) 二十名
一、各科二年 (補缺入學) 若干名

一、科外生1、洋裁科 若干名
一、入學願書提出 三月三十一日まで
一、新學期開始 四月一日より
學提則學案内書御申込により差上げます

番五四四話電・町平

デーリーサービス

特にマルチモのランチは...
材料のおまかせを願つて居る為め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来まますので御華容からいつも御好評を戴いて居ります

御来店御召上りの時、御來客御用仕出し等懸へて御他段を御し下さつておまかせ願へますれば季節の調材料で美味快捷なものを調理進上出来まますので之また非常に御好評で御座います

RENTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ

債券公債

平町仲間町(申込次第詳報呈上)
横山商店債券部
電話二七一番
振替東京九〇六一〇

現物買入

油問屋 關内油店

支店 支那山形市駅前通 電話三三二八
支店 支那縣本陣前 電話長平七三
支店 支那縣平海七三
支店 支那縣平海七三

齒科開業

此の度左記の處に診療所を開業仕り候間此段御通知申上候

診療科目
口腔外科、補綴科、保存科、齒列矯正科、小兒齒科、(其他齒科一般)

毎日晝夜診療
日曜午後休み

平町田町(藤田女學校前)
齋藤齒科醫院
醫學士 齋藤賢三

債 公債 兩替 金融

多田井質店
平町大工町 電話五九一番

日下家政婦會

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ
身元確か品行方正ですすから 何をお任せしてもご安心です
會員(同志)の 御加入を御誘ひ致します
派出なき間 暇に縫製や 雑物を御教授致します
平町字田町十八(西村屋横町)
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話 七二三番

味 美 經 濟

代表城磐 酒 銘
油 醬 味 美
社會名合崎山
番十話電

産科 醫學博士 五十嵐雄二

入院隨時、手術室完備
婦人科
平町新川町「電話三六九番」
債券高價買入 石川元康